

2021年6月25日

受験生の皆様へ
関係各位

四日市大学
学長 岩崎 恭典

2021年度一般入試A日程における「英語」の出題ミスについて

初夏の候、受験生の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2月3日(水)に実施いたしました一般入試A日程の「英語」につきまして、2カ所の出題ミスがあったことが判明しました。内容は以下のとおりです。

ミスの内容

- ① 英語の問題で、設問文が不適切だった。

ミスのあった問題の抜粋

(前略) Why do we come to this place, to *Hiroshima*? We come to ponder a terrible force unleashed in a not so distant past. We come to mourn (3) the dead, including over 100,000 Japanese men, women, and children; (4) of Koreans; a dozen Americans held prisoner. (後略)

- 4 文中 (4) に「何千人もの」を表現する語句を英語で答えよ。

ミスの内容

- ② 選択肢のなかに正解がない。

ミスのあった問題の抜粋

(前略) It is worth protecting, and then extending to every child. That is the future we can choose — a future in (10) *Hiroshima* and *Nagasaki* are known not as the dawn of atomic warfare, but as the start of our own moral awakening. (後略)

1 文中の (1) ~ (10) に下記の語群から最も適するものを選び、番号で答えよ。

- | | | |
|---------------------|-------------|---------------------|
| ① Which | ② where | ③ of people we hate |
| ④ of people we love | ⑤ oceans | ⑥ easy |
| ⑦ equal | ⑧ tell | ⑨ us |
| ⑩ precious | ⑪ happiness | ⑫ effort |

この2つの問題については、正否が合否に影響しないよう配慮し、当該設問を全員正解として扱います。

今回の一般入試A日程におきましては、受験生の皆様におかれましては多大なるご心配とご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。

今回の事実を真摯に受け止め、今後は問題作成・点検作業において今まで以上に入念な確認を行うとともに、四日市大学入学者選抜試験問題点検マニュアルの改善など再発防止に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

四日市大学 入試広報室

電話 (059) 365-6711